



交通網・都市基盤整備調査特別委員会 報告資料

平成30年10月16日

報告事項件名	頁
(1) 足立区総合交通計画改定協議会の開催結果について	1
(2) 竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について	5
(3) 有楽町線(地下鉄8号線)区内延伸の実現に向けた取組み状況について .	6
(4) メトロセブンの整備促進に向けた取組み状況について	7

(都市建設部)

交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成30年10月16日

件名	足立区総合交通計画改定協議会の開催結果について							
所管部課名	都市建設部交通対策課							
内容	<p>足立区総合交通計画改定協議会の第3回を開催したので、以下のとおり報告する。</p> <p>1 開催概要 (1) 第3回改定協議会 ア 日 時 平成30年9月12日(水) 午後2時から午後4時まで イ 場 所 足立区役所中央館8階 特別会議室 ウ 委員名簿 別紙1参照</p> <p>2 主な議題 (1) これまでの検討状況について (2) 改定計画の施策体系について (3) バス計画路線の見直しについて (4) 意見交換</p> <p>3 主な意見 別紙2参照</p> <p>4 協議会のこれまでの検討内容 別添資料1</p> <p>5 今後の予定</p> <table border="1" data-bbox="363 1541 1439 1888"> <thead> <tr> <th data-bbox="363 1541 735 1585">年 月 日</th> <th data-bbox="743 1541 1439 1585">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="363 1597 735 1731">平成30年10月17日</td> <td data-bbox="743 1597 1439 1731">第5回事業者部会 ・施策に基づく事業案(内容、スケジュール、目標等)について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="363 1742 735 1888">平成30年10月22日</td> <td data-bbox="743 1742 1439 1888">第5回利用者部会 ・施策に基づく事業案(内容、スケジュール、目標等)について</td> </tr> </tbody> </table>		年 月 日	内 容	平成30年10月17日	第5回事業者部会 ・施策に基づく事業案(内容、スケジュール、目標等)について	平成30年10月22日	第5回利用者部会 ・施策に基づく事業案(内容、スケジュール、目標等)について
年 月 日	内 容							
平成30年10月17日	第5回事業者部会 ・施策に基づく事業案(内容、スケジュール、目標等)について							
平成30年10月22日	第5回利用者部会 ・施策に基づく事業案(内容、スケジュール、目標等)について							
問題点 今後の方針	引き続き、平成30年度末の改定協議会答申に向け、協議会や各部会において、より実効性かつ実現性の高い計画の検討を進めていく。							

足立区総合交通計画改定協議会名簿

[平成30年9月12日現在]

区分	団体名	役職	氏名	備考
学識経験者	東京理科大学	教授	内山 久雄	会長
学識経験者	東洋大学	教授	岡村 敏之	副会長
学識経験者	筑波大学	准教授	谷口 綾子	副会長
関係団体	足立区障害者団体連合会	役員	原 則子	
関係団体	足立区老人クラブ連合会	副会長	野村 英夫	
関係団体	足立区地域保健福祉推進協議会 子ども支援専門部会		飯田 今日子	
関係団体	足立区まちづくり推進委員会		原口 秀子	
交通事業者	東日本旅客鉄道株式会社	総務部企画室副課長	村上 基宏	
交通事業者	首都圏新都市鉄道株式会社	経営企画部推進役兼 経営戦略課課長(地域政策担当)	工藤 真紀	
交通事業者	東京地下鉄株式会社	渉外・工事調整担当課長	木津 和久	
交通事業者	東武鉄道株式会社	鉄道事業本部計画管理部課長	小瀧 正和	
交通事業者	京成電鉄株式会社	鉄道本部計画管理部計画担当課長	石井 貴史	
交通事業者	東京都 交通局 電車部	ICカード担当課長	吉浦 宏美	
交通事業者	東京都 交通局 自動車部	計画課長	和田 明	
交通事業者	国際興業株式会社	運輸事業部運輸企画課課長補佐	矢島 史昭	
交通事業者	東武バスセントラル株式会社	運輸統括部業務課長	深津 光市	
交通事業者	京成バス株式会社	営業部長	上田 浩一	
交通事業者	日立自動車交通株式会社	バス事業部副部長	西窪 裕光	
交通事業者	朝日自動車株式会社	常務取締役	栗原 夏樹	
交通事業者	株式会社新日本観光自動車	代表取締役	佐久間 洋行	
交通事業者	一般社団法人 東京ハイヤー・タクシー協会	足立支部支部長	樽澤 正人	
行政機関	警視庁 交通部	交通規制課 都市交通管理室長	椎名 啓雄	
行政機関	警視庁千住警察署	交通課長	鈴木 哲志	
行政機関	警視庁西新井警察署	交通課長	神之田 祐二	
行政機関	警視庁竹の塚警察署	交通課長	茅根 弘幸	
行政機関	警視庁綾瀬警察署	交通課長	宮田 学	
行政機関	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局	首席運輸企画専門官(輸送担当)	柳瀬 光輝	
行政機関	国土交通省関東地方整備局 東京国道事務所	交通対策課長	五味 康真	
行政機関	東京都都市整備局都市基盤部	交通企画課長	長尾 肇太	
行政機関	東京都建設局第六建設事務所	副所長兼工事課長	小池 進	
区議会議員	足立区議会		鈴木 あきら	
区議会議員	足立区議会		新井 ひでお	
区議会議員	足立区議会		いいくら 昭二	
区議会議員	足立区議会		はたの 昭彦	
区議会議員	足立区議会		長澤 興祐	
公募委員			松場 孝一	
公募委員			志自岐 亜都子	
公募委員			鈴木 真理子	
公募委員			中島 晃一郎	
公募委員			廣瀬 均	
区職員(幹事)	政策経営部	部長	勝田 実	
区職員(幹事)	福祉部	部長	中村 明慶	
区職員(幹事)	環境部	部長	川口 弘	
区職員(幹事)	都市建設部	部長	大山 日出夫	
区職員(幹事)	道路整備室	室長	土田 浩己	
事務局	交通対策課			

主な意見

項 目	発言者	意見
これまでの検討状況について	学識委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨今、様々な災害が発生している中で、防災上の観点から、ハザードマップと交通図を重ね合わせて、交通不便地区と災害危険地区の関係を確認することも必要ではないか。
	区議会議員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不便度が低いと分類された地区にも空白地域があるが、現行サービスの維持だけでは不便の解消はできないのではないか。 【回答】空白地域解消だけを目的とするわけではなく、全体的な不便度を解消するための交通サービスを検討していく。 ・ 対策方法の分類をするにあたっての地区分けはこれでよいのか。地区によっては地区内で駅から遠い場所と近い場所が混在しているところもある。 【回答】都市計画マスタープランで定義している30地区で分析を行っている。今後地域に入って意見を集約し、詳細な分析を行っていく。
改定計画の構成について バス計画路線の見直しについて	学識委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財政支援について、要望路線を実際に運行し、継続的な需要が確認できた段階から支援を検討すべきではないか。 ・ 今回の計画を作成するのに必要なデータや地域内で検討を行う際に必要なデータがあれば整理して欲しい。最後はデータが施策を決定する上での根拠として重要になってくる。
	関連団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス便数を増やせば、利用者が増え利便性の向上にもつながるのではないか。
	交通事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に新たな交通を導入する際は、既存のバス路線に影響がないよう配慮して欲しい。既存バス路線に接続する路線や現在バスが無い地域に新たな交通手段を導入するのがよいのではないか。
	区議会議員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現計画で交通空白地域解消についてどう盛り込むか。短期施策については、現計画に記載している以上、何が問題で実施できなかったか理由をしっかりと説明しないと区民も納得できないのではないか。 【回答】空白地域解消については、新計画にどう反映するかについては、今後協議会、部会での意見を聞きながら検討していく。短期施策が実現に至らなかった理由についても整理して資料として示す。 ・ 拠点間を結ぶバス路線について、予め事業者とバス路線計画を協議し、それを前提として都市計画道路等の整備をした方が施策を実施する際にスムーズに進む場合もあるのではないか。 ・ バス路線等の公共交通は、インフラとして日常生活に必要なもので

		<p>あり、その観点からすると事業者への財政支援も必要になってくるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大半の区がコミュニティバスに財政支援している状況を鑑みても、事業者の企業努力だけでバスを維持することは難しいため、財政支援は必要となってくるのではないか。 ・バス構想線の移動サンプルが非常に少ない。詳細な調査をした上で求められる移動先がどこになるかを明確にすべき。 <p>【回答】区民の声や区議会各党から出されたバス路線要望をまとめて整理をしている。それらとアンケート結果をまとめた上で、地域に入り詳細な要望を把握し、具体的なバス路線を検討していく。</p>
	<p>公募 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の資料はバスについての内容が主だが、交通不便を解消するためには、新たな地域公共交通手段の検討も必要ではないか。 ・駐輪場を整備する際は、子どもを乗せる大型自転車も停められるスペースも通常の物と別で作れるとよい。 ・バス停に上屋やベンチの設置をする際は車いす利用者への影響も考慮して欲しい。 ・文教大学へのバス路線について、現在は竹ノ塚駅からの路線しか記載がないが、谷塚駅からの需要もあると思われるので、検討が必要ではないか。 ・アンケートのサンプルは一定数が無いと根拠として成り立たない。基準となる数値を決めるなどして、使えるデータを提示して欲しい。

交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成30年10月16日

件名	竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について
所管部課名	鉄道立体推進室竹の塚整備推進課 鉄道関連事業担当課
内容	<p>竹ノ塚駅付近鉄道高架化の取組み状況について、以下のとおり報告する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鉄道高架化工事の進捗状況について（別添資料2） 2 竹ノ塚駅周辺地区まちづくり連絡会の開催結果について <ul style="list-style-type: none"> （1）日時 平成30年8月31日（金） 午後6時から （2）場所 竹の塚地域学習センター1階 第一会議室 （3）主な内容 <ul style="list-style-type: none"> ア 鉄道高架化工事の進捗状況について イ 竹ノ塚駅付近高架下利用に関する住民アンケートについて ウ 先進事例視察について 3 竹ノ塚駅付近高架下利用に関するアンケート結果について <ul style="list-style-type: none"> （1）実施日時 9月28日（金）午前11時から午後7時まで 9月29日（土）午前11時から午後6時まで （2）実施場所 オープンハウス形式 竹ノ塚駅地下改札横 情報コーナー （3）回答数 オープンハウス 749件 郵送 317件 合計 1,066件（9月末現在）
問題点 今後の方針	<ol style="list-style-type: none"> 1 鉄道事業者との連携や国・都の積極的な協力を得て、早期の完成を目指す。 2 着実な事業の進捗に向けて、国庫補助金等の財源確保に努める。

交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成30年10月16日

件名	有楽町線(地下鉄8号線)区内延伸の実現に向けた取組み状況について
所管部課名	鉄道立体推進室竹の塚整備推進課 鉄道関連事業担当課
内容	<p>有楽町線(地下鉄8号線)区内延伸の実現に向けた取組み状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 地下鉄8号線整備促進大会の開催について</p> <p>(1)日時 平成30年11月24日(土) 午前10時30分から</p> <p>(2)場所 中川小学校体育館</p> <p>(3)内容</p> <p>ア 第1部(報告会)</p> <p>有楽町線(地下鉄8号線)整備促進に向けた活動報告</p> <p>イ 第2部(促進大会)</p> <p>(ア)開会挨拶</p> <p>(イ)主催者挨拶</p> <p>(ウ)来賓挨拶</p> <p>(エ)地元小学生のメッセージ発表</p> <p>(オ)大会決議</p> <p>(カ)シュプレヒコール</p>
問題点 今後の方針	<p>1 答申に示された課題の整理と問題点の検討を行っていく。</p> <p>2 早期実現に向けて、促進大会やPR活動等を強化し、地域気運の醸成を図っていく。</p>

交通網・都市基盤整備調査特別委員会報告資料

平成30年10月16日

件名	メトロセブンの整備促進に向けた取組み状況について
所管部課名	鉄道立体推進室竹の塚整備推進課 鉄道関連事業担当課
内容	<p>メトロセブンの整備促進に向けた取組み状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 あだち区民まつり「A - F e s t a 2 0 1 8」PR活動の結果について</p> <p>(1)日 時 平成30年10月6日(土) 午前11時から午後4時</p> <p>(2)場 所 荒川河川敷「虹の広場」 足立区千住五丁目20番先</p> <p>(3)主な内容</p> <p>ア パンフレット配布、事業説明(メトロセブン、地下鉄8号線)</p> <p>イ 事業PRパネル展示 (メトロセブン、地下鉄8号線、竹ノ塚駅付近鉄道高架化)</p> <p>ウ 鉄道ぬりえ・Nゲージ運転の実施(小学生以下対象)</p> <p>エ PR用のぼり旗の設置</p>
問題点 今後の方針	<p>関係自治体等と連携し、答申に示された課題解決に取り組むとともに、PR活動等を強化し、地域気運の醸成を図っていく。</p>